

アメリカ
イギリス
カナダ
中国
フランス
スロベニア
オーストラリア
ドイツ
タイ

海外留学 プログラム

Study abroad program

Contents

1. 山梨大学の留学制度について
2. 春季・夏季海外研修の紹介
 - ▶ ケンタッキー大学
 - ▶ ノーザン・アイオワ大学
 - ▶ グランド・ビュー大学
 - ▶ レスター大学
 - ▶ ブリティッシュ・コロンビア大学
 - ▶ 杭州電子科技大学
 - ▶ 特別編 海外で職場体験
3. 交換留学の紹介
 - ▶ 交換留学先大学一覧
 - ▶ 交換留学生インタビュー
4. 留学の年間スケジュール
5. 国際交流センター・国際企画課について



山梨大学の留学制度について

山梨大学では、留学の第一歩として、語学研修や職場・文化体験を主目的とした2~6週間程度の海外研修とさらにもう一段階アップして学ぶための5~12か月の交換留学があります。

留学へのステップ

海外研修

2~6週間の語学研修、職場体験、異文化体験を通して、語学力やコミュニケーション能力を養います。

申込

派遣学生の選考

決定

事前授業

交換留学

1学期~1年間の期間で本学に在籍したまま、留学先の授業を履修できます。専門分野の授業など現地の学生とともに学ぶことができます。

語学試験等の準備

申込

派遣学生の選考

決定

ビザ申請

留学へ出発！

留学で単位も取得できます！

海外研修

本人の申請により、プログラム修了証書等により評価された場合、単位認定が可能です。

- 語学教育科目部門 2単位
- 人間形成科目部門国際理解科目
「海外で学ぼう-海外研修・交換留学Gateway I または II」
1単位
- 人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外職場文化体験 I または II」1単位

交換留学

留学先大学で取得した単位は、学業成績証明書に基づき学部等の長の承認を経て、本学で修得したものとみなすことができます。

- 学部学生は60単位まで大学院学生は10単位まで単位認定が可能

奨学金による支援が充実！

山梨大学では留学をサポートする奨学支援金制度があります。条件を満たす学生は奨学金を受給して留学をすることができます。留学参加者のほとんどが奨学金を受給して留学を実現させています。

返金の必要がない奨学金はいくつかあり、「日本学生支援機構（JASSO）の給付型奨学金」、「山梨大学秋山勝彦グローバル人材育成奨学支援金（工学部、医学部）」、「山梨大学留学応援プログラム」などです。

また、「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」、「大村智人材育成事業山梨県若者海外留学体験人材育成事業」等の給付額が大きい奨学金にチャレンジし、奨学金を得ることもできます。

費用と奨学金の例（海外研修）

プログラム名	期間	参加費 (旅行代金、授業料、宿泊費、保険料等)	奨学金 ※2019年度実績
ケンタッキー大学 (アメリカ)	5週間	約47万円	16万円 JASSO奨学金 12万円 秋山奨学金 工学部対象 15万円 秋山奨学金 医学部対象 7万円 山梨大学留学応援プログラム
レスター大学 (イギリス)	4週間	約60万円	12~15万円 秋山奨学金 工学部、医学部対象 7万円 山梨大学留学応援プログラム

※年度・学部・派遣先国によって、奨学金の金額が変動します。詳細は各プログラムの募集要項にてご確認ください。



海外研修

ケンタッキー大学

英語・文化研修+海外インターンシップ

募集時期：4月上旬

留学期間：8月中旬～9月下旬

What's Special?

この留学でできること！

本プログラムでは、アメリカ合衆国ケンタッキー州内の最大規模の州立大学ケンタッキー大学（UK）のCenter for English as a Second Language (CESL)での英語研修と、現地日系企業または教育機関でインターンシップ（ジョブ・シャドーイング/職場体験）に参加します。

オリエンテーションやレベル・チェック・テストの後、3週間の語学研修では、テストの結果に応じてレベル分けされ、各国から来た学生で構成される12-15名の小人数クラスできめ細やかな指導が受けられます。

総合的なクラスのほかにスキル別に自分の学びたい分野を選んで参加するクラスもあり、コミュニケーションに必要な語学力の習得ができます。現地学生との合同クラスや交流活動も行われる予定です。

Area & University

滞在地域

アメリカ合衆国のケンタッキー州レキシントンに滞在します。レキシントンは大学が都市の中心にあり、学生に対する手厚い支援があります。また東部近郊は自然豊かで、乗馬体験・バーボン工場の見学・自然公園の散策ができます。

大学

ケンタッキー州立のケンタッキー大学は規模が大きく、18の学部と大学院があります。スポーツが強く、アメフト・バスケは全米でも屈指の強豪校として有名です。広大なキャンパスにはアメフトスタジアム・15の図書館・ジム・レストラン・野球場などの施設があります。



Voice

（大神田 康平さん 工学部 先端材料理工学科）

この留学の魅力は？

充実したプログラムで期間も1ヶ月と短く、経済的にも長期留学と比べて安いので参加しやすいと感じました。また、工学系のインターンシップがあり、大学で学んだことが現場でどう使われているかを知ることができました。さらに、大学では学ぶことができない専門的な知識を教えていただき良い経験になりました。

この留学で得たことは？

「語学力」&「内面的変化」です！

「語学力」：英語圏に行き、ネイティブの英語を聞くことでスピーキング・ライティング・リスニング能力が特に伸びたと実感しています。

「内面的変化」：留学を通して、良い意味で自己中心的になることができました。第1言語が違うからこそ、自分の存在をアピールして認識してもらおうと努力できるようになりました。

1ヶ月の留学で長期留学に対してもイメージが湧くようになりました。

One Day in UK

7:00	起床
8:45	大学到着
9:00-9:50	リーディングの授業（50分）
10:00-11:00	ちょっと早めのランチ 大学内にレストランもあるよ！
11:00-13:50	3コマ連続で授業 文法、リスニング、スピーキングなど
14:00-19:00	自由時間！！！ 友達と一緒にスポーツ、ショッピング、筋トレ、お散歩など
19:00-21:00	パーティーに参加（日本人学生主催） 新しいお友達作り！
21:30-23:00	ルームメイトとおしゃべり、課題
23:00	就寝

海外研修



University of
Northern Iowa
International Programs
Culture and Intensive English Program

ノーザン・アイオワ大学 英語・文化研修+海外インターンシップ

募集時期：10月中旬

留学期間：2月中旬～3月中旬

What's Special?

この留学でできること！

The Culture and Intensive English Program (CIEP)における英語研修及びノーザン・アイオワ大学での授業やワークショップへの参加に加え、アイオワ州でのホームステイとインターンシップ（ジョブ・シャドーイング/職場体験）にも参加します。

CIEPでの語学研修では、習熟度に合わせて週20-22時間の英語レッスンを受講します。また、この期間、周辺地域への小旅行等を通して学んだ英語を実際に使いながら、アメリカ文化を体験することができます。

最終週はホームステイをしながらインターンシップを行います。これらを、アメリカの文化や働き方などを学ぶことが出来ます。

Area & University

滞在地域

アメリカ合衆国のアイオワ州北部、シダーフォールズに滞在します。大学のあるシダーフォールズには湖や自然公園があり、週末には豊かな自然を活かしたアクティビティが体験できます。

大学

現在のノーザン・アイオワ大学は1967年に設立されました。教員の養成を行う大学としてスタートし、今では90以上の多種多様な専攻があります。また、ウェルネスレクリエーションセンター やシアターなど設備が充実していることも大学の魅力の1つです。



Voice

(小見山 朋子さん 工学部 コンピュータ理工学科)

なぜ留学をしてみようと思いましたか？

多くのことを学ぶにつれて自分の見ている世界が狭いと感じ、日本より大きな国に行き、様々なことを見てみたいと思うようになったからです。

そして、社会に出る前に留学をしようと決断しました。長期留学にも興味はありましたが、予定通りに大学を4年間で卒業するために春休みを利用した短期留学を選びました。

留学で得たものは？

ノーザン・アイオワ大学では、他国の学生がどのように勉学に向き合い、どのような生活を送っているかを直接感じることができ、とても刺激を受けました。大学で学んでいくことに対するモチベーションがさらに上がりいました。

One Day in UNI

7:00	起床
7:50	カフェテリアで朝食
9:00-10:00	Readingの授業 課題の答え合わせ、小テスト
10:00-12:00	Grammar、Writingの授業 グループワークがメイン
12:00-13:00	カフェテリアでランチ コンビニでカリフォルニアロール、サラダが買える
13:00-14:30	Listening、Speakingの授業
14:30	夕食まで自由時間 ショッピング、周辺散策、大学構内にある施設で運動 週に一度の留学生交流で新しい友人作りに挑戦！
18:00	カフェテリアで夕食
19:30	学内イベント、ホームパーティーに参加したり課題をこなす
24:00	就寝





グランド・ビュード大学

英語・文化研修+海外インターンシップ

募集時期：4月上旬

留学期間：8月上旬～9月上旬

What's Special?

この留学でできること！

アメリカ合衆国アイオワ州にあるグランド・ビュード大学における英語研修と現地の企業・関係機関においてインターンシップ（ジョブ・シャドーイング/職場体験）に参加します。

語学研修では、Intensive English Classes（山梨大学特設クラス）において週20時間の英語レッスンを受講します。

また、週末に現地家庭でのホームステイをする機会も設けられており、学んだ英語を実際に使いながら、アメリカ文化を体験することができます。その他、現地学生との交流も行います。

最終週のインターンシップでは、現地の企業・関係機関において業務内容を間近で見学することができます。

Area & University

滞在地域

アメリカ合衆国のアイオワ州の州都デモイン市内に滞在します。デモイン市と甲府市は1958年に姉妹都市提携を行いました。またアイオワ州と山梨県は1960年に友好交流協定を締結し、現在も交流が続いている。デモイン市には米国最大手の保険会社のヘッドクオーターがあるなど、アイオワ州の経済、文化の中心地でもあります。

大学

グランド・ビュード大学はデモイン市に1896年に設立され、100年以上の歴史をもつ大学です。放課後や週末にはバスで10分ほどの場所にあるダウンタウンへアクセスすることができます。



Voice

(八板 光輝さん 工学部 応用化学科)

留学で得たものは？

このプログラムは、現地の企業・関係機関でインターンシップを出来る点が大きな特徴です。

留学するからには、生きた英語を使い、海外で就業体験をしたい、またそれが将来的に就職活動をする際に非常に良い経験となると考えました。渡航する直前は自分の英語力のなさを痛感し、留学をキャンセルしたい…と考えましたが、実際に参加して、本当に貴重な体験が出来たと思います。

特に、インターンシップでは、日本とアメリカにおける、労働に対する姿勢の違いを強く実感し、これにより自身の今後のキャリア設計に対する視野の広がりを得ることができ、本当に良い経験になりました。

皆さんも留学に参加して新たな発見を！

One Day in GVU

7:00	起床・朝ごはんはカフェテリアでその後、授業へ
9:00-12:00	午前は文法、発音の授業
12:00-13:00	クラスメイトとランチ
13:30-15:30	地元野球チームの試合を観戦！in ダウンタウン
15:30-18:00	アイオワの歴史を歩きながら学ぶ
18:00-20:00	デモイン市と甲府市の姉妹都市交流パーティーへ出席
20:00-21:00	パーティーで知り合った方の自宅に招かれ英語でコミュニケーション
21:00	トランプや卓球を楽しむ
0:00	就寝





レスター大学 英語・文化研修

募集時期：10月上旬

留学期間：2月中旬～3月中旬

What's Special?

この留学でできること！

レスター大学はイギリス有数の総合大学です。研究教育両面で高いレベルを誇っています。

この研修では、レスター大学のキャンパス内にあるEnglish Language Teaching Unit (ELTU)において、英語力とコミュニケーション・スキルの向上を目的とした学習のほか、地域の人々との交流、近くの学校を訪問し授業を行うなどの英国文化体験を行います。全日程ホームステイで、イギリスでの家庭生活を体験することができます。

休日にはロンドン、ストラスフォード、オックスフォード等周辺地域への日帰り旅行も含まれており、学んだ英語を実際に使いながら、イギリス文化を体験することができます。

Voice

(知見 真衣さん 教育学部 言語教育コース)

この留学プログラムの魅力は？

私は、この短期留学を通して少しでもスピーキングに対する苦手意識を克服したい！という気持ちで参加することに決めました。私が参加したレスター大学の研修は、全日程ホームステイだったため、日常生活では常に英語を使わなければならない環境に身を投じることができました。この点がこのプログラムの一番の魅力だと思います。

ホストファミリーも、私の完璧でない英語を理解しようとしてくれ、また少しでも英語に慣れるよう夕食時に1日の出来事を一緒に振り返ったり、私の苦手意識を克服するために、様々な心遣いをしてくれました。英語にたくさん触れ、英語を話すことへの恐怖心を払拭することができるだけでなく、人の温かさに触れられることも大きな魅力だと思います。



Area & University

滞在地域

イギリスのレスター市に滞在します。レスター市は2000年以上の歴史があり、町中に歴史的建造物が残っています。また、歴史博物館やスタジアムなどの観光資源があり、多くの観光客が滞在しています。

大学

英語研修を行なうレスター大学はレスター市内に位置し、中心部へアクセスしやすいのが魅力です。学生満足度において全英1位を獲得したこともある、イギリス屈指の名門大学です。そのため、世界中からの多くの留学生も学んでいます。



One Day in Leicester

7:00	ホストファミリーと朝食
9:30-13:00	午前の授業 英会話や英語表現を学ぶ
13:00-14:00	ランチはホストマザーが作ってくれた お弁当で クラスメイトとおしゃべりしながらもぐもぐ
14:00-16:00	午後の授業 イギリス文化などを学びます
16:00	レスターの街を散策
19:00	スキットルナイト パブで食事をしながらスキットルというゲームを楽しむ
21:30	ホストファミリーとの団欒
23:00	就寝



海外研修

ブリティッシュ・コロンビア大学 英語・文化研修

募集時期：10月上旬

留学期間：2月中旬～3月中旬

What's Special?

この留学でできること！

ブリティッシュ・コロンビア大学内にあるELI (English Language Institute) の短期プログラム、English for the Global Citizenに参加し、グローバルなテーマである、環境、文化交流コミュニケーション、メディアやテクノロジーについて英語で学び、英語力の向上を図ります。また期間中、現地家庭でのホームステイで英語力のアップを図ります。ELI講師陣は英語を母国語としない学生を対象とする教育の経験が豊富です。またELI内ではEnglish Only Policyが徹底されていますので、英語を使わなければならぬ環境の中で英語を学ぶことが出来ます。

Area & University

滞在地域

カナダ連邦ブリティッシュ・コロンビア州のバンクーバーに滞在します。2010年に冬季オリンピックが開催されたことで有名な都市です。カナダ国内において第3位の人口を誇るにも関わらず、すぐ近くに山が広がる自然豊かな都市です。

大学

ブリティッシュ・コロンビア大学は州立の名門総合大学です。1908年に創立され、2015年末時点で延べ59,800人が学んでいます。また、国際的な知名度も高いカナダ屈指の大学でもあり、151か国から計約12,000人にも上る留学生が学んでいます。

これまで卒業生の中から3人のカナダ首相、さらに7人のノーベル賞受賞者を輩出しており、カナダの大学のランキングで常にトップ3に入ります。



Voice

(望月 香那さん 生命環境学部 環境科学科)

この留学で印象に残っていることは？

私はこの短期留学を通して、街は花や緑にあふれ、海と山に沿う自然の豊かさと、"多文化社会"と言われるカナダの文化価値観に深く魅了されました。

カナダはとても美しいところです。週末にはカナダの大自然を求めて、友達と島や山へ旅行に行き、現地の人とコミュニケーションをとったり、見たこともないような美しい絶景の中ですばらしい時間を過ごすことができました。

また、カナダは日本と異なり、多くの移民が暮らす多文化社会で衝撃を受けました。異文化を受け入れ生きているカナダの人たちは、誰に対しても思いやりと優しさをもち、カナダ人の素敵な国民性にとても惹かれました。この留学は私にとって多くの学びと気づきを与えてくれたかけがえのない経験となりました。

One Day in UBC

7:00	起床 ホームメイトと朝食♪
8:00	歩くとバスで大学へ
9:00-12:00	午前中の授業 大学内の施設や植物園へ 現地学生や教員へのインタビューにドキドキ
12:00-13:30	昼食は青空の下で ホームステイからのランチや大学内のカフェ、ピザ屋さんでテイクアウト
13:30-16:30	午後の授業 バンクーバーの街を観光したり、調べ学習で博物館に行ったり！ 街の人へのインタビューにやっぱりドキドキ！
17:00-	友人と街でお買い物 帰宅後はホストファミリーと一緒に夕食
20:00	自分の時間 英語で日記を（毎日頑張りました！）
22:00	就寝 明日も頑張ろう！



杭州電子科技大学

中国語・文化研修+海外インターンシップ

募集時期：10月上旬

留学期間：3月上旬～3月下旬

What's Special?

この留学でできること！

中国杭州電子科技大学における1週間の中国語・中国文化研修と日系企業テルモ杭州工場における1週間のインターンシップ（ジョブ・シャドーイング/職場体験）を行います。

本プログラムは中国語を全く学んだことのない学生の参加も可能です。

前半の中国語・中国文化研修では中国語の講義に加え、杭州電子科技大学学生との交流や文化体験などのイベントを通して、学んだ言葉を実際に使い、異文化コミュニケーションを体得します。

後半のインターンシップでは日本人スタッフの補助を得ながら工場の業務に実際に体験することもできます。

Area & University

滞在地域

中華人民共和国の杭州市に滞在します。杭州市は中国八大古都の1つであり、国家歴史文化名城に指定されています。また、西湖などの世界遺産があります。さらに近年アリババやタオバオなど、中国を代表するIT企業の本拠地としても注目されています。

大学

杭州電子科技大学は、1956年に中国浙江省の杭州市に設立され、2015年4月に浙江省重点大学になった公立大学です。工学系のみならず、学部は57、大学院は70ものプログラムを提供しています。学生数は28,000人。理学、工学、管理学、文学、法学、教育学などの多学科を総合的に発展させている研究型大学として高い評価を得ており、特に電子情報分野において中国国内で常に高いランキングに入っています。



Voice

（馬場 善仁 さん 工学部 電気電子工学科）

留学をして変わったことは？

留学を通じて私の中で一番変化した部分は、語学への意識です。中国でしたが、時には現地の学生や他国からの留学生とのコミュニケーションに英語を使用しました。英語を使わざるを得ない環境に初めて身を置いたことで、「語学は口に出して使ってみることに意味がある」ということを痛感しました。これは、日本にいる間はなかなか感じることができないと思います。学生のうちにこのような体験ができるることはとても貴重です。留学では、授業やインターンシップ以上に日常でたくさんのこと学び、感じることができます。そしてそれはその後の自分を大きく成長させてくれます。

もし、留学を迷っている方がいらっしゃら是非参加してみてください！



One Day in HDU

7:00	起床・ホテルで朝食ビュッフェ
8:30	発音の確認をして授業の復習
10:00-11:35	中国語授業 ロシアなどの学生もあり、日本での授業とはまるで違う雰囲気で、のびのび学習できます。張り詰めた空気は一切ありません！
12:00-13:00	バディ（現地学生）と学食で昼食 日本では味わえない香辛料の効いた中華が食べられます
13:00-18:00	西湖見学 中国きっての観光地と言われる西湖 日本では感じることのない規模の大きさは圧巻です…！
18:30-20:30	西湖近くのレストランで夕食 郷土料理をいただきます！
21:30	ホテル着 バディたちと学校近辺を散歩
24:00	就寝

海外で職場体験!?

「海外で働くなんて無理！」 「職場体験なんてまだ早い！」 と思っていませんか？ そんなことはありません！ 気軽に挑戦できるこの機会に、貴重な体験をしてみませんか？

TERUMO

テルモ杭州工場

テルモ杭州工場は、もっとも早く中国進出を果たした日本企業の一つであり、現在3000名弱の社員を有し、世界各国に対して高品質な医療製品を提供しています。



What's Special?

インターンシップでできること！

テルモ杭州工場での1週間のインターンシップ（ジョブ・シャドーイング/職場体験）では前半で現地社員の方々と共に仕事内容を見学し、後半では実際に品質検査や実験を体験することができます。特に現地日本企業の工場業務見学ができるのはとても貴重な機会です。知識がなくても、社員の方に日本語で丁寧に教えてもらえるので心配無用です！

またインターンシップ最終日は、1週間の企業見学及び体験を基に、テルモさんに対して自分たちの提案や考えを現地社員の方に発表する機会もあり、働くとは、企業とは、を存分に知ることのできるプログラムとなっています。



Voice

（和仁 秀斗さん 工学専攻 先端材料理工学コース）

参加して気づいたことは？

この経験は実際に就職活動をする上でとても強みになりました！ 実際の企業を見せていただけたことで、イメージの中だけだった企業がどのように動いているか、また社員の方がどのように働かれているかを身をもって感じることができたため、就職活動の面接の際、マニュアル通りではなく、自分の活きた言葉で話すことができたと感じています！

また海外勤務に対するハードルが下がったことも大きな収穫でした。一番心配だった言葉の壁がこちらの伝えたいという気持ち、意欲を伝えることで、変わっていくことに気づき、海外で働くことの楽しさを味わうことが出来ました。



One Day in TERUMO

7:00	起床、 ホテルで朝食ビュッフェ
8:00	インターンシップ先へ送迎バスで移動
9:00-12:00	作業着を着用し、現地の社員の方に質問しながら工場見学
12:00-13:30	社員食堂でランチ 日本人駐在員の方と雑談！ (仕事、海外生活、etc.)
13:30-16:30	注射器の使用 体験&顧客への機器使用に関する指導方法を学ぶ
16:30-18:30	本日のまとめ & 明日の予定の確認 簡単なレポート報告
19:00	ホテル近くのお店で夕食
22:00	就寝

交換留学



- 1学期から1年間の期間で海外交流協定大学と相互に学生・研究交流を行う制度です。
- 本学に在籍したまま留学をするので、山梨大学に授業料を納めれば、留学先の協定大学の入学料、授業料、検定料を納める必要はありません。

【交換留学提携大学一覧】

国名	大学名	大学について	大学リンク
アメリカ 	イースタン・ケンタッキー大学	<ul style="list-style-type: none"> ●創立：1906年 ●州立大学 ●教育系の専攻分野が特に充実しているほか、ビジネスや理系科目も広く開講しており、幅広い分野の学習が可能。 	https://www.eku.edu/
オーストラリア 	シドニー工科大学	<ul style="list-style-type: none"> ●創立：1988年 ●州立大学 ●約130の学士、約210の修士コースがある。交換留学プログラムでは学部授業履修プログラム以外に、大学付属機関でオーストラリア文化等の学習を通じて英語を学ぶプログラムもある。 	https://www.uts.edu.au/
ドイツ 	ドレスデン工科大学	<ul style="list-style-type: none"> ●創立：1828年 ●州立大学 ●ドイツでも極めて歴史ある工科大学だが、現在では数学を含む自然科学、環境科学、人文科学、社会科学、医学も提供する総合大学。 	https://tu-dresden.de/
イギリス 	オックスフォード・ブルックス大学	<ul style="list-style-type: none"> ●創立：1865年 ●国立大学 ●近年Sunday Times紙の Good University Guideでベストニューヨーニバーシティに連続で選ばれている、質の高い研究と教育を誇る大学。18学部、160を超えるコースを開講している。 	https://www.brookes.ac.uk/



国名	大学名	大学について	大学リンク
フランス	リヨン第三大学	<ul style="list-style-type: none"> ●創立：1973年 ●公立大学 ●フランス第二の都市リヨンに位置する文系大学。フランス語で受講する学部授業履修プログラム以外に、英語で授業を受講するプログラムもある。 	https://www.univ-lyon3.fr/
タイ	コンケン大学	<ul style="list-style-type: none"> ●創立：1964年 ●国立大学 ●17学部および大学院を有する総合大学。タイ語で受講する学部授業履修プログラム以外に、英語で授業を受講するプログラムもある。 	https://m.kku.ac.th/
中国	杭州電子科技大学	<ul style="list-style-type: none"> ●創立：1956年 ●公立大学 ●工学系のみならず、学部は57、大学院は70ものプログラムを提供している。理学、工学、管理学、文学、法学、教育学などの多学科を総合的に発展させている研究型大学で高い評価を得ている。 	http://www.hdu.edu.cn/
スロベニア	リュブリヤナ大学	<ul style="list-style-type: none"> ●創立：1919年 ●国立大学 ●スロベニアで一番大きい大学であり、世界でも最大規模の大学の一つ。法学・経済・文化・工学・生物学・医学等23の学部と芸術関係の3つの専門学校を有している総合大学。 	https://www.uni-lj.si/eng/

☆☆☆ 交換留学を思い立つたら ☆☆☆

- 留学には、通常1年～1年半ほどの準備期間が必要です。大学生活の早い段階から準備を開始することが留学実現のカギとなります。留学に関心を持ち始めたら、国際企画課まで相談に来てください！
- プログラムの申請には、TOEFLやIELTSなどの語学試験の点数が必要です。日頃から外国語に触れる機会を作り、気軽に今の英語力を測ることができる学内TOEFL（TOEFL-ITP、年2回実施）を受験し、目標を設けて積極的に語学力の向上に努めてください！ 学内では、留学生と英会話を楽しんだり、日常的に外国語や海外の文化に触れるこことできるグローバル共創学習室 G-フィロス（B1-221）もありますので、ぜひ活用してください。

※各大学の応募資格詳細は、国際交流センター・国際部ホームページまたは、新入生ガイダンス資料を参照下さい。



交換留学の実際をインタビュー★

交換留学って実際どんな感じ？留学された先輩達に聞いてみました！

交換留学を決めたきっかけは？



◆山梨大学夏期海外研修プログラムに参加し、1か月間あらゆる面で「異文化」に触れ、もう少しアメリカの文化を体験したい、自分の英語力の未熟さを目の当たりにしてもっと英語を話せるようになりたいと思ったからです。
(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)



◆自分の知らない世界や異文化に触れたい、理解したいと思ったからです。また、自分の専攻であるワイン科学の勉強ができるからです。
(リュブリヤナ大学交換留学生 賀茂いずみさん)

◆自身の専門分野の公共土木施設の先進国であるイギリスで、それらの構造やメンテナンスの仕方を学びたいという気持ちがあったからです。
また、日本とは異なる新しい環境に飛び込み、英語を利用して世界中の人々と交流し自分の可能性を広げられる絶好の機会は、この大学生活が最後のチャンスだと思ったからです。
(オックスフォード・ブルックス大学交換留学生 繁田昂治朗さん)

留学して1番良かったことは？

◆自分への自信がついた！

毎日が試行錯誤の連続だった留学生活の中で、特に授業の履修に関して自分で交渉し壁を乗り越えたことが大きな収穫であり、自分への自信に繋がったと感じています。
(リュブリヤナ大学交換留学生 賀茂いずみさん)

◆積極性&自信を得られた！

留学生活で自分から話しかけることが当たり前になり、積極性と自信を得ることができました。どんなことにでも挑戦する中で大変なことも多くありました。とても充実した時間を過ごすことができました。さらに、様々なことに取り組むなかで抱えた、多くの問題を解決する処理能力も付きました。
(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)



休みの日はどう過ごしたの？



◆多国籍の留学生と共に寮生活を送ったり、ワイナリー巡りをしたり、イタリア人宅にホームステイをしたり、とても有意義な時間を送ることができました。
(リュブリヤナ大学交換留学生 賀茂いずみさん)

◆現地学生や、留学生と様々なスポーツをしたり、ワイナリーでのインナーシップも経験しました。
(コンケン大学交換留学生 石塚友也さん)

◆サッカーや、IEC (International English Club)、Japanese Societyといった様々なクラブ活動に参加していました。
(オックスフォード・ブルックス大学交換留学生 繁田昂治朗さん)

◆寮の友人と、大学で開催されている様々なイベントに参加しました。長期休みには、友人宅でホームステイをさせてもらいました。
(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)

授業は実際どんな感じ？

◆私は学部の授業を取るのではなく、研究メインの留学をしました。タイで獲れるフルーツを使って果実酒を作る過程の中で、様々な作業や器具、装置の使い方の英語に戸惑いました。自分以外に日本人はいなかったので、自ら調べ、学びながら研究を進めました。簡単には助けてもらえない環境の中、何かうまくいったときや、自分が今まで学んだことに少しでも繋がったときは、とても気分がよかったです。

(コンケン大学交換留学生 石塚友也さん)



◆私の専攻である生物の授業をとり、生物の基礎的な知識を英語で身につけると同時に、日本の大学では扱われることの少ないジェンダーの授業や専門的な生物の授業も履修しました。アメリカの大学は専門分野以外にも、興味のある授業を自由に取ることができるので、アフリカ・アメリカンの授業や栄養学の授業などもとりました。授業は大変でしたが、授業担当の先生や友人の助けもあり、楽しく授業を受けることができました。

(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)



どんな留学だった？



◆専攻である生物や興味のある専門外の授業を英語で受けました。授業は大変でしたが、先生や友人の助けで楽しく過ごすことができました。様々なイベントに参加することで、語学力が向上しました。

(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)

◆専攻のワイン科学の授業を受け、学外で多国籍の留学生と寮生活を送り、ワイナリー周りをし、イタリア人宅でホームステイをしたりととても有意義な時間を過ごすことができました。

(リュブリヤナ大学交換留学生 賀茂いづみさん)

◆積極的になり、考え方の幅が広がった留学でした。僕は1年という限られた時間の中で悔いのないよう、したいことを必ずやり遂げようと思い、多くのイベントに参加しました。そして、幅広い交流関係を得ることができ、イギリスという様々な国の移民がいる国で、自分の考え方方がとても一つのことに固執していることに気付くことができました。

(オックスフォード・ブルックス大学交換留学生 繁田昂治朗さん)

交換留学を検討している方へ一言！

◆行かずには後悔するより行ってよかった、と実感しました。ぜひ、みなさんも後悔しないよう、この機会に留学してみてください!!!

(リュブリヤナ大学交換留学生 賀茂いづみさん)



◆最初の目的は海外で長く生活してみたい、全く違う環境で生活してみたいなど何でもいいと思います。大切なことは行ってから、自分がどれだけその環境に対応していく、英語だけの環境下において、自分自身をあらゆる場面で高めるチャンスを存分に有意義に使うことだと思います。人生の中でも何にも変えられないとても貴重な体験がたくさんできると思います。

(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)

◆自分のしたいことを探したり、やりたいことを思う存分できるのは大学生の特権です!!英語を利用して世界中の人々と交流して自分の可能性を広げられる絶好の機会です!!ぜひ、留学に行ってみてください!!

(オックスフォード・ブルックス大学交換留学生 繁田昂治朗さん)



留学の年間スケジュール

どのプログラムか決めたら！スケジュールを確認して計画的に留学に出発しよう！

月	春季・夏季海外研修	交換留学	説明会などイベント
4	夏季海外研修申込期限（4月末）	情報収集！ 大事です！	・夏季海外研修プログラム説明会 ・個別相談会 ・JASSO奨学金申込（夏季）
5	渡航前の 集中講義 授業開始 «English Café で英会話練習も！»		・交換留学 帰国報告会 ・春季海外研修 帰国報告会
6	出発前の準備で安心！	↓	留学体験者の 生の声を聴いてみよう！
7		飛行機	
8	◆グランド・ビュード・ビュード大学夏季研修（8月・9月） ◆ケンタッキー大学夏季研修（8月・9月）	秋学期スタート留学生 順次出発	緑色の荷物
9	春季海外研修募集開始		
10	春季海外研修申込期限（10月末）	翌年度留学者募集開始	・春季海外研修プログラム説明会 ・個別相談会 ・JASSO奨学金申込（春季）
11	渡航前の 集中講義 授業開始 «English Café で英会話練習も！»		・交換留学 帰国報告会 ・夏季海外研修帰国報告会
12	渡航前の 集中講義 授業開始 «English Café で英会話練習も！»		山梨大学留学応援プログラム 奨学金申請開始
1	◆ブリティッシュ・コロンビア大学春季研修（2月・3月） ◆レスター大学春季研修（2月・3月） ◆ノーザン・アイオワ大学春季研修（2月・3月） 中国語講座	春学期スタート留学生 順次出発	山梨大学留学応援プログラム 奨学金申請期限（1月末）
2	◆ブリティッシュ・コロンビア大学春季研修（2月・3月） ◆レスター大学春季研修（2月・3月） ◆ノーザン・アイオワ大学春季研修（2月・3月） 中国語講座	↓	その他の奨学金は提出時期 などCNSで確認しよう
3	◆杭州電子科技大学春季研修（3月） 夏季海外研修募集開始	パスポート	

※現時点での予定です。時期等は変更になることもありますので、詳細は決まり次第CNSにてお知らせします。定期的にご確認ください。

留学したいと思ったら行ってみよう



国際交流センター・国際企画課

国際交流センター・国際企画課では、留学の相談や留学の手続き、留学生の受入手続などをサポートしています。スタッフには留学経験者や、海外で働いていた者もいます。海外に飛び立ちたい！何かやってみたい！という方は、ぜひお気軽に訪ねてください！スタッフ一同、初めの一歩をお待ちしています！

留学担当の先生方



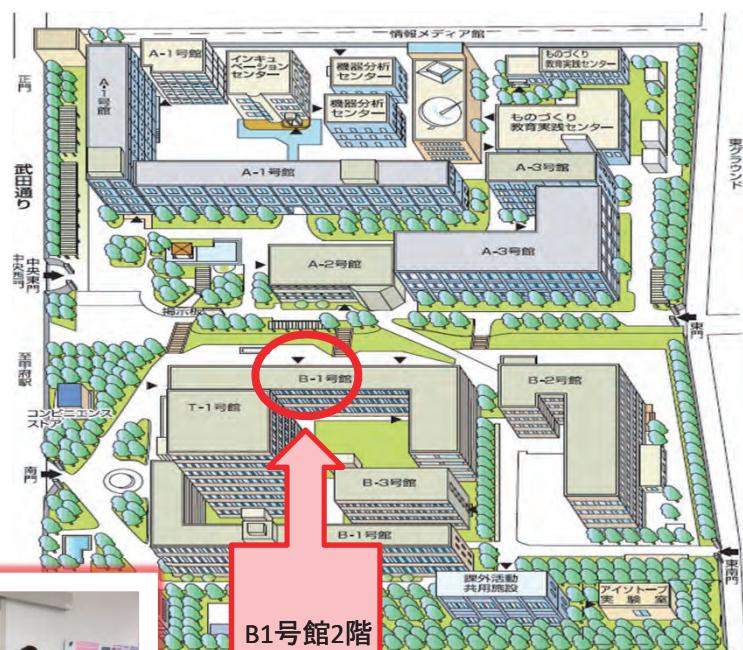
茅 暁陽センター長



奥村 圭子先生

国際交流センター・国際企画課の場所

甲府東キャンパス



B1号館2階
222室

担当 山本・酒井



質問・ご相談はメールや電話でも受け付けています。お気軽にご相談ください！

Mail: yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp

TEL: 055-220-8703

発行者/山梨大学国際交流センター・国際部国際企画課

発行年月/2020年3月

※本パンフレットに掲載されている情報は2020年3月現在のものであり、変更となる場合があります。

